

令和7年度 推薦入学者選抜（自己推薦方式）募集要項

鹿児島県立川薩清修館高等学校

〒895-1401

鹿児島県薩摩川内市入来町副田 5961 番地

電話 (0996) 44-5020

1 実施の趣旨

生徒の個性・適性を伸ばす教育を推進し、高い目的意識を持つとともに意欲あふれる生徒をより多く入学させることによって、学校の活性化を図り、地域社会の期待に応えられる特色ある学校づくりをめざす。

2 実施学科及び推薦入学者選抜募集定員（全日制）

- ビジネス会計科 募集定員（40名）の30%以内（12名以内）とする。
- 総合学科 募集定員（80名）の30%以内（24名以内）とする。

3 本校の求める生徒像（スクールポリシー）

- (1) 失敗を恐れずに行動する生徒
- (2) お互いを思いやり認め合う生徒
- (3) 慎み深くお互いを信じ合える生徒

4 出願資格

- ◎ 以下の(1)から(3)については、いずれかに該当する者とする。
 - (1) 令和7年3月に中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の中学部（以下「中学校等」という。）を卒業、又は修了（以下「卒業」と総称する。）する見込みの者
 - (2) 中学校等を卒業した者
 - (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第95条に該当する者
- ◎ 以下の(4)から(9)については、いずれにも該当する者とする。
 - (4) 本校の当該学科の内容をよく理解し、当該学科を志願する動機や理由が適切であると認められる者
 - (5) 本校の当該学科に入学する意思が確実であると認められる者
 - (6) 本校の当該学科に対する適性及び興味・関心を有する者
 - (7) 本校の当該学科の教育を受けるにふさわしい学業成績である者
 - (8) 生徒会活動、スポーツ活動、文化活動、奉仕活動等の中のいずれかにおいて優れた資質や実績を有する者又は特定の教科において優れた能力を有する者
 - (9) 以下は、本校が定める出願資格である。各学科の各項のいずれにも該当する者とする。
 - ビジネス会計科
 - ア 中学校3年間の評定平均が3.0以上で学ぶ意欲の高い者。
 - イ 商業に関する専門科目の学習に意欲を持って取り組める者。
 - 総合学科
 - ア 中学校3年間の評定平均が3.0以上で学ぶ意欲の高い者。
 - イ 2年次から以下の3つの系列に意欲を持って取り組める者。
 - ・（文理系列）上級学校への進学を目指し学習に前向きに取り組める者。
 - ・（スポーツ健康系列）スポーツに関する知識や理解を深め、スポーツ競技力の向上を図る意欲のある者。
 - ・（情報マネジメント系列）商業に関する専門科目の学習に意欲を持って取り組める者。

5 出願期間

令和7年1月21日（火）から1月27日（月）正午（必着）まで

※ 受付時間は、締切日を除き、平日の午前8時30分から午後4時30分までとする。

6 出願手続及び留意事項

- (1) 志願者は、次の書類を、出身中学校等校長を経て、本校校長に提出する。郵送する場合は、返信用封筒長形3号（郵便番号・あて名を明記のうえ、簡易書留郵送料460円分の切手貼付）を添えること。
 - ア 推薦入学願書・受検票…本校の定めた様式(左上肩に「自己推薦」と朱書きされたもの。)
 - イ 入学検定料…推薦入学願書に2,200円の鹿児島県の収入証紙を貼付する。
なお、東日本大震災・熊本地震・能登半島地震の被災地域の者は、免除する。
 - ウ 写真…写真2葉（3ヶ月以内に撮影した4cm×3cmの顔写真。裏面に中学校等名・志願者氏名を明記）を入学願書・受検票の所定の位置に貼付する。
- (2) 中学校等校長は、推薦入学願書・受検票の他、次の書類を、本校校長に提出する。
 - ア 志望理由書…（県所定様式10-2）
 - イ 推薦入学者選拔出願者総括表…（県所定様式2-2）

ウ 調 査 書 … (県所定様式4-1又は様式4-2)

- (3) 推薦入学に係る出願は1人1学科に限る。(学科の併願はできない)
- (4) 特別な理由等により年間の欠席日数が30日以上の上学志願者は、自己申告書(県所定様式20)を出身中学校等校長を経て、本校校長に提出することができる。なお、自己申告書は、入学志願者及びその保護者が記入し、封をして封筒の表に中学校等名及び本人の氏名を記入すること。
- (5) 出身中学校等校長は、身体的障がい等のため受検上何らかの措置を必要とする入学志願者がいる場合は、入学願書等の提出に併せて、その旨を本校校長に申し出るものとする。
- (6) 入学志願者に対しては、出身中学校等校長を経て、受検票を交付する。

7 選抜の方法

次の(1)から(4)の結果を総合的に判断して行う。

- (1) 志望理由書 (2) 調査書 (3) 面接(自己PR2分程度を含む10分間程度)
- (4) 作文(600字程度, 50分間)

8 作文及び面接の日時等

- (1) 日 時 **令和7年2月4日(火) 午前9時集合**

受 付	9:00～ 9:10
説 明	9:15～ 9:25
作 文	9:35～10:25
面 接	10:40～

- (2) 場 所 本校
- (3) 携 行 品 受検票, 筆記用具, 上履き
- (4) 検査当日のインフルエンザ等感染防止対策について
検査当日, 検査室の換気のため窓の開放等を行う可能性があることから, 上着など防寒着を持参すること。
※ 漢字・英文字・地図等がプリントされている服(マスクを含む)等は着用しないこと。

9 選抜結果の通知及び発表等

- (1) 選抜結果については、**令和7年2月10日(月)**に出身中学校等校長宛て電話で連絡するとともに、**推薦入学選抜結果通知書**(県所定様式11)及び**推薦入学許可予定通知書**(県所定様式12)を送付する。
- (2) 推薦入学許可予定者は、**令和7年2月13日(木)正午までに、入学確約書**(県所定様式14)を本校校長宛て提出することとし、原則として、本県公立高等学校入学選抜学力検査を受検することはできない。
- (3) 推薦入学許可予定者の合格発表は、**令和7年3月13日(木)午前11時以後**, 本校ホームページ及び本校玄関前に受検番号で発表する。

10 選抜の結果不合格となった場合

- (1) 改めて本校の同一学科の入学選抜学力検査を受検する者は、次の手続きによる。
 - ア 本校へ推薦入学選抜の受検票を**令和7年2月13日(木)正午(必着)までに**提出し、改めて受検票の交付を受けらる。(この手続きにより、出願したこととする)
 - イ 入学願書, 調査書の提出及び入学検定料の納入は必要としない。
- (2) 本校の他学科の入学選抜学力検査を受検する者は、次の手続きによる。
 - ア まず, (1)アの手続きをとる。
 - イ 出身中学校等校長は, 志願の変更を希望する者の入学志願変更願(県所定様式3)及びすでに交付されている受検票を, 本校校長に提出する。
 - ウ 入学志願変更願を受理後, 出身中学校等校長へ返却するので, これと本校の他学科用の入学願書・受検票, 出願者総括表(県所定様式2-1), 調査書(県所定様式4-1又は4-2)を, **令和7年2月17日(月)から2月21日(金)正午(必着)までに**, 本校校長へ提出する。
 - エ 入学検定料の納入は必要としない。
- (3) 他校の入学選抜学力検査を受検する者は、次の手続きによる。
 - ア まず, (1)ア及び(2)イの手続きをとる。
 - イ 入学志願変更願を出身中学校等校長へ返却するので, これを変更先高等学校長へ提出する。
変更先高等学校の入学願書と出願者総括表(県所定様式2-1), 調査書(県所定様式4-1又は4-2)を, 一緒に変更先高等学校長へ提出する。
 - ウ 入学検定料の納入を必要とする。

11 合格者集合

合格者は、**令和7年3月14日(金)午前9時**, 保護者等同伴で本校体育館に集合すること。入学についての手続き・費用・準備等について説明する。(筆記用具, 上履きを持参のこと。)